

科目名	高齢者福祉論（社会福祉士必修）				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023 年度 後期	単位数	2		
担当教員	目黒 正一				
内容および計画	わが国では要介護高齢者や認知症高齢者の増加といった課題の深刻化に加えて、8050問題や社会的孤立などの従来の制度・政策の枠組みでは対応が難しい課題が明らかになってきています。わが国における高齢社会の背景やその特徴を理解し、介護保険制度をはじめとする高齢者に対する関連諸制度を学びます。そこから、高齢者の福祉ニーズがどのようなものであるかを理解し、高齢者とその家族等の援助実践に必要な基礎を学びます。				
1	オリエンテーション／高齢者と少子高齢社会①				
2	高齢者と少子高齢社会②／高齢者の生活の実態とこれを取り巻く社会環境				
3	高齢者福祉の歴史と理念				
4	介護保険制度①				
5	介護保険制度②				
6	高齢者に対する関連諸制度①				
7	高齢者に対する関連諸制度②				
8	高齢者に対する関連諸制度③				
9	高齢者に対する関連諸制度④				
10	高齢者に対する関連諸制度⑤				
11	高齢者に対する関連諸制度⑥				
12	高齢者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割				
13	高齢者と家族等に対する支援の実際①				
14	高齢者と家族等に対する支援の実際②				
15	まとめ				
教科書					
タイトル		著者名	出版社	ISBN	発行年
最新	社会福祉養成講座 2 高齢者福祉	一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編集	中央法規	9784805882450	2021
講義のレジュメを配布します。 教科書・レジュメを基に予習・復習してください。					
参考書	講義中に紹介する文献等。				
成績評価					
評価方法					割合(%)
各回の課題提出状況					30
定期試験					70
定期試験の出題方法、出題範囲についての詳細は、初回講義及び随時で説明します。					

学習到達目標	わが国の高齢者保健福祉施策の概要について理解すること。 高齢者分野におけるソーシャルワーク実践のための知識が習得できること。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：特別養護老人ホーム施設長、高齢者生活支援センター所長、ほか。
その他	社会福祉を学ぶ学生として、新聞等で報道される国内や国外で起きている社会福祉に関する諸問題に関心に向け、その背景を理解するよう努めてください。